

「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域に、に示したような「関心・意欲」の見える言語活動を行っていれば、加点するという考え方で配点しています。  
また、大問2には、言語事項をまとめて出題していますが、「話すこと・聞くこと」、「書くこと」の領域においても、関連する言語事項の問題を設定しています。

言語事項														2											1	話すこと 聞くこと	大問・領域
(5)		(4)		(3)		(2)					(1)					(4)				(3)	(2)		(1)	出			
					⑤	④	③	②	①	⑤	④	③	②	①	態意関	言											
⑳	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	㉝	㉞	㉟	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷					
															○ 尋ねたいことを、質問しようとしている。		○ 竹田さんの答えに関連して、もっと詳しく尋ねたいことを質問している。 ・ 今の動物園は前の動物園の何倍の広さですか。 ・ キリンはどんなおりを作って運ばれたのですか。 等		○ 「楽しい動物園」、「夢があった」の二つの言葉のうちの一つを使って書いている。 ・ 楽しい動物園をつくりたかったから。 ・ 夢があったから。 等		○ 地域の方のお話を聞く目的について書いている。 等						
															2		6		3		1	配点					
イ	流星	周(り)	回(り)	逆転	築(く)	貿易	確(かめる)	保護	まね(く)	いきお(い)	せいけつ	じったい	と(む)	○ 最初に竹田さんの答えから分かったことや思ったことを述べて、竹田さんの答えに関連して、もっと詳しく尋ねたいことを質問しようとしている。	○ 敬体の文末で話している。		○ 最初に竹田さんの答えから分かったことや思ったことを述べて、竹田さんの答えに関連して、もっと詳しく尋ねたいことを質問している。 ・ 前の動物園はせまくて、動物たちもかわいそうでしたが、今の動物園は前の動物園の何倍の広さですか。 ・ それぞれの動物に合うおりを作るのは難しそうですね。首が長いキリンは、どんなおりを作って運ばれたのか教えてください。 等	イ	○ 「楽しい動物園」、「夢があった」の二つの言葉を使って書いている。 ・ もっと多くの子どもたちによるこんでもらえる楽しい動物園をつくりたいという夢があったから。 等		夢に向かって努力された地域の方(竹田さん)にお話を聞くという目的。 等						
2	1	1	1	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	3	2		1 0	3	5	2	配点						
2 0															2 5										大問計		

大問・領域		3		読むこと		中間		小問		25	
		(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
審		21		22		23		24		25	
やや満足及び概ね満足できる解答状況		○ 一が樹に登って見たものをおおまかにとらえ、一の気持ちを表す部分をまとめている。 「樹に登って一が見たもの」 ・ 町の風景 「初めて気が付いたこと」 ・ 自分の住んでいる町がこんなに美しいとは思ってもいなかった。 等		○ 一の行動に対して、恵介が思ったこと、または、一の気持ちのいずれか一方について、まとめている。 ・ 恵介はかばってくれてありがとうと思っていた。 ・ または、 ・ 一は自分のことを笑われたようであつた。 等		○ 一が変わったところを表す文章中の言葉をとらえている。 ・ 「苦手がいっぱい。でも、得意もちょっぴり。」だと思つた。 ○ 一の成長を表す文章中の言葉をとらえている。 ・ 今度、雷がなったら「怖いよお。」と大きな声で叫べるように成長したと思つている。 等		○ 表現の工夫や心に残った表現についてまとめている。 ・ 会話文が多く書かれていると思います。色をたくさん使つて、風景が書かれていると思います。 ・ 「苦手がいっぱい。でも、得意もちょっぴり。」という表現が心に残りました。 ・ 雷のおくり物という表現が心に残りました。 等		○ 表現の工夫や心に残った表現について述べてようとしている。 ○ 見出しを書いている。 ・ ほうれん草のビタミンCの変化 等	
配点		4		3				3		2	
十分満足できる解答状況		○ 一が樹に登って見たものを具体的にとらえ、一の気持ちを表す部分を設問に応じてまとめている。 「樹に登って一が見たもの」 ・ 住宅街、青々とした田畑、濃い緑に包まれた山々、田畑の辺りで動く白いサギ（もの） 「初めて気が付いたこと」 ・ 自分の住んでいる町の美しさ 等		○ 恵介がからかわれているのを見て、やめさせた一の行動について、恵介が思ったこととその時の一の気持ちのちがいをまとめている。 ・ 恵介はかばってくれてありがとうという気持ちだったが、一は自分のことを笑われたようであつた。一は自分のことを笑われたようであつた。 等		工		○ 文章中の言葉を使って、一の気持ちを考えながらまとめている。 ・ 今度、雷がなったら「怖いよお。」と大声で叫べるような気持をしたということから、これまででは雷が怖いことをはずかしくてみんなにかくしていたけど、これからはかくさずに本当の自分を出すことができそうだと思つている。 等		○ 表現の工夫や心に残った表現について自分の思いや考えを交えてまとめている。 ・ わたしも「苦手がいっぱい。でも、得意もちょっぴり。」という表現の二組の反対の言葉の組み合わせはおもしろいと思います。 また、歌いたくなるような言葉のリズムが気持ちよく、自分も元気づけられるように感じました。 等	
配点		6		5		4		7		3	
大問・領域		3		読むこと		中間		小問		25	
		(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
審		21		22		23		24		25	
やや満足及び概ね満足できる解答状況		○ 一が樹に登って見たものをおおまかにとらえ、一の気持ちを表す部分をまとめている。 「樹に登って一が見たもの」 ・ 町の風景 「初めて気が付いたこと」 ・ 自分の住んでいる町がこんなに美しいとは思ってもいなかった。 等		○ 一の行動に対して、恵介が思ったこと、または、一の気持ちのいずれか一方について、まとめている。 ・ 恵介はかばってくれてありがとうと思っていた。 ・ または、 ・ 一は自分のことを笑われたようであつた。 等		○ 一が変わったところを表す文章中の言葉をとらえている。 ・ 「苦手がいっぱい。でも、得意もちょっぴり。」だと思つた。 ○ 一の成長を表す文章中の言葉をとらえている。 ・ 今度、雷がなったら「怖いよお。」と大きな声で叫べるように成長したと思つている。 等		○ 表現の工夫や心に残った表現についてまとめている。 ・ 会話文が多く書かれていると思います。色をたくさん使つて、風景が書かれていると思います。 ・ 「苦手がいっぱい。でも、得意もちょっぴり。」という表現が心に残りました。 ・ 雷のおくり物という表現が心に残りました。 等		○ 表現の工夫や心に残った表現について述べてようとしている。 ○ 見出しを書いている。 ・ ほうれん草のビタミンCの変化 等	
配点		4		3				3		2	
十分満足できる解答状況		○ 一が樹に登って見たものを具体的にとらえ、一の気持ちを表す部分を設問に応じてまとめている。 「樹に登って一が見たもの」 ・ 住宅街、青々とした田畑、濃い緑に包まれた山々、田畑の辺りで動く白いサギ（もの） 「初めて気が付いたこと」 ・ 自分の住んでいる町の美しさ 等		○ 恵介がからかわれているのを見て、やめさせた一の行動について、恵介が思ったこととその時の一の気持ちのちがいをまとめている。 ・ 恵介はかばってくれてありがとうという気持ちだったが、一は自分のことを笑われたようであつた。一は自分のことを笑われたようであつた。 等		工		○ 文章中の言葉を使って、一の気持ちを考えながらまとめている。 ・ 今度、雷がなったら「怖いよお。」と大声で叫べるような気持をしたということから、これまででは雷が怖いことをはずかしくてみんなにかくしていたけど、これからはかくさずに本当の自分を出すことができそうだと思つている。 等		○ 表現の工夫や心に残った表現について自分の思いや考えを交えてまとめている。 ・ わたしも「苦手がいっぱい。でも、得意もちょっぴり。」という表現の二組の反対の言葉の組み合わせはおもしろいと思います。 また、歌いたくなるような言葉のリズムが気持ちよく、自分も元気づけられるように感じました。 等	
配点		6		5		4		7		3	
大問・領域		3		読むこと		中間		小問		25	
		(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
審		21		22		23		24		25	
やや満足及び概ね満足できる解答状況		○ 一が樹に登って見たものをおおまかにとらえ、一の気持ちを表す部分をまとめている。 「樹に登って一が見たもの」 ・ 町の風景 「初めて気が付いたこと」 ・ 自分の住んでいる町がこんなに美しいとは思ってもいなかった。 等		○ 一の行動に対して、恵介が思ったこと、または、一の気持ちのいずれか一方について、まとめている。 ・ 恵介はかばってくれてありがとうと思っていた。 ・ または、 ・ 一は自分のことを笑われたようであつた。 等		○ 一が変わったところを表す文章中の言葉をとらえている。 ・ 「苦手がいっぱい。でも、得意もちょっぴり。」だと思つた。 ○ 一の成長を表す文章中の言葉をとらえている。 ・ 今度、雷がなったら「怖いよお。」と大きな声で叫べるように成長したと思つている。 等		○ 表現の工夫や心に残った表現についてまとめている。 ・ 会話文が多く書かれていると思います。色をたくさん使つて、風景が書かれていると思います。 ・ 「苦手がいっぱい。でも、得意もちょっぴり。」という表現が心に残りました。 ・ 雷のおくり物という表現が心に残りました。 等		○ 表現の工夫や心に残った表現について述べてようとしている。 ○ 見出しを書いている。 ・ ほうれん草のビタミンCの変化 等	
配点		4		3				3		2	
十分満足できる解答状況		○ 一が樹に登って見たものを具体的にとらえ、一の気持ちを表す部分を設問に応じてまとめている。 「樹に登って一が見たもの」 ・ 住宅街、青々とした田畑、濃い緑に包まれた山々、田畑の辺りで動く白いサギ（もの） 「初めて気が付いたこと」 ・ 自分の住んでいる町の美しさ 等		○ 恵介がからかわれているのを見て、やめさせた一の行動について、恵介が思ったこととその時の一の気持ちのちがいをまとめている。 ・ 恵介はかばってくれてありがとうという気持ちだったが、一は自分のことを笑われたようであつた。一は自分のことを笑われたようであつた。 等		工		○ 文章中の言葉を使って、一の気持ちを考えながらまとめている。 ・ 今度、雷がなったら「怖いよお。」と大声で叫べるような気持をしたということから、これまででは雷が怖いことをはずかしくてみんなにかくしていたけど、これからはかくさずに本当の自分を出すことができそうだと思つている。 等		○ 表現の工夫や心に残った表現について自分の思いや考えを交えてまとめている。 ・ わたしも「苦手がいっぱい。でも、得意もちょっぴり。」という表現の二組の反対の言葉の組み合わせはおもしろいと思います。 また、歌いたくなるような言葉のリズムが気持ちよく、自分も元気づけられるように感じました。 等	
配点		6		5		4		7		3	
大問・領域		3		読むこと		中間		小問		25	
		(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
審		21		22		23		24		25	
やや満足及び概ね満足できる解答状況		○ 一が樹に登って見たものをおおまかにとらえ、一の気持ちを表す部分をまとめている。 「樹に登って一が見たもの」 ・ 町の風景 「初めて気が付いたこと」 ・ 自分の住んでいる町がこんなに美しいとは思ってもいなかった。 等		○ 一の行動に対して、恵介が思ったこと、または、一の気持ちのいずれか一方について、まとめている。 ・ 恵介はかばってくれてありがとうと思っていた。 ・ または、 ・ 一は自分のことを笑われたようであつた。 等		○ 一が変わったところを表す文章中の言葉をとらえている。 ・ 「苦手がいっぱい。でも、得意もちょっぴり。」だと思つた。 ○ 一の成長を表す文章中の言葉をとらえている。 ・ 今度、雷がなったら「怖いよお。」と大きな声で叫べるように成長したと思つている。 等		○ 表現の工夫や心に残った表現についてまとめている。 ・ 会話文が多く書かれていると思います。色をたくさん使つて、風景が書かれていると思います。 ・ 「苦手がいっぱい。でも、得意もちょっぴり。」という表現が心に残りました。 ・ 雷のおくり物という表現が心に残りました。 等		○ 表現の工夫や心に残った表現について述べてようとしている。 ○ 見出しを書いている。 ・ ほうれん草のビタミンCの変化 等	
配点		4		3				3		2	
十分満足できる解答状況		○ 一が樹に登って見たものを具体的にとらえ、一の気持ちを表す部分を設問に応じてまとめている。 「樹に登って一が見たもの」 ・ 住宅街、青々とした田畑、濃い緑に包まれた山々、田畑の辺りで動く白いサギ（もの） 「初めて気が付いたこと」 ・ 自分の住んでいる町の美しさ 等		○ 恵介がからかわれているのを見て、やめさせた一の行動について、恵介が思ったこととその時の一の気持ちのちがいをまとめている。 ・ 恵介はかばってくれてありがとうという気持ちだったが、一は自分のことを笑われたようであつた。一は自分のことを笑われたようであつた。 等		工		○ 文章中の言葉を使って、一の気持ちを考えながらまとめている。 ・ 今度、雷がなったら「怖いよお。」と大声で叫べるような気持をしたということから、これまででは雷が怖いことをはずかしくてみんなにかくしていたけど、これからはかくさずに本当の自分を出すことができそうだと思つている。 等		○ 表現の工夫や心に残った表現について自分の思いや考えを交えてまとめている。 ・ わたしも「苦手がいっぱい。でも、得意もちょっぴり。」という表現の二組の反対の言葉の組み合わせはおもしろいと思います。 また、歌いたくなるような言葉のリズムが気持ちよく、自分も元気づけられるように感じました。 等	
配点		6		5		4		7		3	
大問・領域		3		読むこと		中間		小問		25	
		(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
審		21		22		23		24		25	
やや満足及び概ね満足できる解答状況		○ 一が樹に登って見たものをおおまかにとらえ、一の気持ちを表す部分をまとめている。 「樹に登って一が見たもの」 ・ 町の風景 「初めて気が付いたこと」 ・ 自分の住んでいる町がこんなに美しいとは思ってもいなかった。 等		○ 一の行動に対して、恵介が思ったこと、または、一の気持ちのいずれか一方について、まとめている。 ・ 恵介はかばってくれてありがとうと思っていた。 ・ または、 ・ 一は自分のことを笑われたようであつた。 等		○ 一が変わったところを表す文章中の言葉をとらえている。 ・ 「苦手がいっぱい。でも、得意もちょっぴり。」だと思つた。 ○ 一の成長を表す文章中の言葉をとらえている。 ・ 今度、雷がなったら「怖いよお。」と大きな声で叫べるように成長したと思つている。 等		○ 表現の工夫や心に残った表現についてまとめている。 ・ 会話文が多く書かれていると思います。色をたくさん使つて、風景が書かれていると思います。 ・ 「苦手がいっぱい。でも、得意もちょっぴり。」という表現が心に残りました。 ・ 雷のおくり物という表現が心に残りました。 等		○ 表現の工夫や心に残った表現について述べてようとしている。 ○ 見出しを書いている。 ・ ほうれん草のビタミンCの変化 等	
配点		4		3				3		2	
十分満足できる解答状況		○ 一が樹に登って見たものを具体的にとらえ、一の気持ちを表す部分を設問に応じてまとめている。 「樹に登って一が見たもの」 ・ 住宅街、青々とした田畑、濃い緑に包まれた山々、田畑の辺りで動く白いサギ（もの） 「初めて気が付いたこと」 ・ 自分の住んでいる町の美しさ 等		○ 恵介がからかわれているのを見て、やめさせた一の行動について、恵介が思ったこととその時の一の気持ちのちがいをまとめている。 ・ 恵介はかばってくれてありがとうという気持ちだったが、一は自分のことを笑われたようであつた。一は自分のことを笑われたようであつた。 等		工		○ 文章中の言葉を使って、一の気持ちを考えながらまとめている。 ・ 今度、雷がなったら「怖いよお。」と大声で叫べるような気持をしたということから、これまででは雷が怖いことをはずかしくてみんなにかくしていたけど、これからはかくさずに本当の自分を出すことができそうだと思つている。 等		○ 表現の工夫や心に残った表現について自分の思いや考えを交えてまとめている。 ・ わたしも「苦手がいっぱい。でも、得意もちょっぴり。」という表現の二組の反対の言葉の組み合わせはおもしろいと思います。 また、歌いたくなるような言葉のリズムが気持ちよく、自分も元気づけられるように感じました。 等	
配点		6		5		4		7		3	
大問・領域		3		読むこと		中間		小問		25	
		(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
審		21		22		23		24		25	
やや満足及び概ね満足できる解答状況		○ 一が樹に登って見たものをおおまかにとらえ、一の気持ちを表す部分をまとめている。 「樹に登って一が見たもの」 ・ 町の風景 「初めて気が付いたこと」 ・ 自分の住んでいる町がこんなに美しいとは思ってもいなかった。 等		○ 一の行動に対して、恵介が思ったこと、または、一の気持ちのいずれか一方について、まとめている。 ・ 恵介はかばってくれてありがとうと思っていた。 ・ または、 ・ 一は自分のことを笑われたようであつた。 等		○ 一が変わったところを表す文章中の言葉をとらえている。 ・ 「苦手がいっぱい。でも、得意もちょっぴり。」だと思つた。 ○ 一の成長を表す文章中の言葉をとらえている。 ・ 今度、雷がなったら「怖いよお。」と大きな声で叫べるように成長したと思つている。 等		○ 表現の工夫や心に残った表現についてまとめている。 ・ 会話文が多く書かれていると思います。色をたくさん使つて、風景が書かれていると思います。 ・ 「苦手がいっぱい。でも、得意もちょっぴり。」という表現が心に残りました。 ・ 雷のおくり物という表現が心に残りました。 等		○ 表現の工夫や心に残った表現について述べてようとしている。 ○ 見出しを書いている。 ・ ほうれん草のビタミンCの変化 等	
配点		4		3				3		2	
十分満足できる解答状況		○ 一が樹に登って見たものを具体的にとらえ、一の気持ちを表す部分を設問に応じてまとめている。 「樹に登って一が見たもの」 ・ 住宅街、青々とした田畑、濃い緑に包まれた山々、田畑の辺りで動く白いサギ（もの） 「初めて気が付いたこと」 ・ 自分の住んでいる町の美しさ 等		○ 恵介がからかわれているのを見て、やめさせた一の行動について、恵介が思ったこととその時の一の気持ちのちがいをまとめている。 ・ 恵介はかばってくれてありがとうという気持ちだったが、一は自分のことを笑われたようであつた。一は自分のことを笑われたようであつた。 等		工		○ 文章中の言葉を使って、一の気持ちを考えながらまとめている。 ・ 今度、雷がなったら「怖いよお。」と大声で叫べるような気持をしたということから、これまででは雷が怖いことをはずかしくてみんなにかくしていたけど、これからはかくさずに本当の自分を出すことができそうだと思つている。 等		○ 表現の工夫や心に残った表現について自分の思いや考えを交えてまとめている。 ・ わたしも「苦手がいっぱい。でも、得意もちょっぴり。」という表現の二組の反対の言葉の組み合わせはおもしろいと思います。 また、歌いたくなるような言葉のリズムが気持ちよく、自分も元気づけられるように感じました。 等	
配点		6		5		4		7		3	
大問・領域		3		読むこと		中間		小問		25	
		(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
審		21		22		23		24		25	
やや満足及び概ね満足できる解答状況		○ 一が樹に登って見たものをおおまかにとらえ、一の気持ちを表す部分をまとめている。 「樹に登って一が見たもの」 ・ 町の風景 「初めて気が付いたこと」 ・ 自分の住んでいる町がこんなに美しいとは思ってもいなかった。 等		○ 一の行動に対して、恵介が思ったこと、または、一の気持ちのいずれか一方について、まとめている。 ・ 恵介はかばってくれてありがとうと思っていた。 ・ または、 ・ 一は自分のことを笑われたようであつた。 等		○ 一が変わったところを表す文章中の言葉をとらえている。 ・ 「苦手がいっぱい。でも、得意もちょっぴり。」だと思つた。 ○ 一の成長を表す文章中の言葉をとらえている。 ・ 今度、雷がなったら「怖いよお。」と大きな声で叫べるように成長したと思つている。 等		○ 表現の工夫や心に残った表現についてまとめている。 ・ 会話文が多く書かれていると思います。色をたくさん使つて、風景が書かれていると思います。 ・ 「苦手がいっぱい。でも、得意もちょっぴり。」という表現が心に残りました。 ・ 雷のおくり物という表現が心に残りました。 等		○ 表現の工夫や心に残った表現について述べてようとしている。 ○ 見出しを書いている。 ・ ほうれん草のビタミンCの変化 等	
配点		4		3				3		2	
十分満足できる解答状況		○ 一が樹に登って見たものを具体的にとらえ、一の気持ちを表す部分を設問に応じてまとめている。 「樹に登って一が見たもの」 ・ 住宅街、青々とした田畑、濃い緑に包まれた山々、田畑の辺りで動く白いサギ（もの） 「初めて気が付いたこと」 ・ 自分の住んでいる町の美しさ 等		○ 恵介がからかわれているのを見て、やめさせた一の行動について、恵介が思ったこととその時の一の気持ちのちがいをまとめている。 ・ 恵介はかばってくれてありがとうという気持ちだったが、一は自分のことを笑われたようであつた。一は自分のことを笑われたようであつた。 等		工		○ 文章中の言葉を使って、一の気持ちを考えながらまとめている。 ・ 今度、雷がなったら「怖いよお。」と大声で叫べるような気持をしたということから、これまででは雷が怖いことをはずかしくてみんなにかくしていたけど、これからはかくさずに本当の自分を出すことができそうだと思つている。 等		○ 表現の工夫や心に残った表現について自分の思いや考えを交えてまとめている。 ・ わたしも「苦手がいっぱい。でも、得意もちょっぴり。」という表現の二組の反対の言葉の組み合わせはおもしろいと思います。 また、歌いたくなるような言葉のリズムが気持ちよく、自分も元気づけられるように感じました。 等	
配点		6		5		4		7		3	
大問・領域		3		読むこと		中間		小問		25	
		(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
審		21		22		23		24		25	
やや満足及び概ね満足できる解答状況		○ 一が樹に登って見たものをおおまかにとらえ、一の気持ちを表す部分をまとめている。 「樹に登って一が見たもの」 ・ 町の風景 「初めて気が付いたこと」 ・ 自分の住んでいる町がこんなに美しいとは思ってもいなかった。 等		○ 一の行動に対して、恵介が思ったこと、または、一の気持ちのいずれか一方について、まとめている。 ・ 恵介はかばってくれてありがとうと思っていた。 ・ または、 ・ 一は自分のことを笑われたようであつた。 等		○ 一が変わったところを表す文章中の言葉をとらえている。 ・ 「苦手がいっぱい。でも、得意もちょっぴり。」だと思つた。 ○ 一の成長を表す文章中の言葉をとらえている。 ・ 今度、雷がなったら「怖いよお。」と大きな声で叫べるように成長したと思つている。 等		○ 表現の工夫や心に残った表現についてまとめている。 ・ 会話文が多く書かれていると思います。色をたくさん使つて、風景が書かれていると思います。 ・ 「苦手がいっぱい。でも、得意もちょっぴり。」という表現が心に残りました。 ・ 雷のおくり物という表現が心に残りました。 等		○ 表現の工夫や心に残った表現について述べてようとしている。 ○ 見出しを書いている。 ・ ほうれん草のビタミンCの変化 等	
配点		4		3				3		2	
十分満足できる解答状況		○ 一が樹に登って見たものを具体的にとらえ、一の気持ちを表す部分を設問に応じてまとめている。 「樹に登って一が見たもの」 ・ 住宅街、青々とした田畑、濃い緑に包まれた山々、田畑の辺りで動く白いサギ（もの） 「初めて気が付いたこと」 ・ 自分の住んでいる町の美しさ 等		○ 恵介がからかわれているのを見て、やめさせた一の行動について、恵介が思ったこととその時の一の気持ちのちがいをまとめている。 ・ 恵介はかばってくれてありがとうという気持ちだったが、一は自分のことを笑われたようであつた。一は自分のことを笑われたようであつた。 等		工		○ 文章中の言葉を使って、一の気持ちを考えながらまとめている。 ・ 今度、雷がなったら「怖いよお。」と大声で叫べるような気持をしたということから、これまででは雷が怖いことをはずかしくてみんなにかくしていたけど、これからはかくさずに本当の自分を出すことができそうだと思つている。 等		○ 表現の工夫や心に残った表現について自分の思いや考えを交えてまとめている。 ・ わたしも「苦手がいっぱい。でも、得意もちょっぴり。」という表現の二組の反対の言葉の組み合わせはおもしろいと思います。 また、歌いたくなるような言葉のリズムが気持ちよく、自分も元気づけられるように感じました。 等	
配点		6		5		4		7		3	
大問・領域		3		読むこと		中間		小問		25	
		(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
審		21		22		23		24		25	
やや満足及び概ね満足できる解答状況		○ 一が樹に登って見たものをおおまかにとらえ、一の気持ちを表す部分をまとめている。 「樹に登って一が見たもの」 ・ 町の風景 「初めて気が付いたこと」 ・ 自分の住んでいる町がこんなに美しいとは思ってもいなかった。 等		○ 一の行動に対して、恵介が思ったこと、または、一の気持ちのいずれか一方について、まとめている。 ・ 恵介はかばってくれてありがとうと思っていた。 ・ または、 ・ 一は自分のことを笑われたようであつた。 等		○ 一が変わったところを表す文章中の言葉をとらえている。 ・ 「苦手がいっぱい。でも、得意もちょっぴり。」だと思つた。 ○ 一の成長を表す文章中の言葉をとらえている。 ・ 今度、雷がなったら「怖いよお。」と大きな声で叫べるように成長したと思つている。 等		○ 表現の工夫や心に残った表現についてまとめている。 ・ 会話文が多く書かれていると思います。色をたくさん使つて、風景が書かれていると思います。 ・ 「苦手がいっぱい。でも、得意もちょっぴり。」という表現が心に残りました。 ・ 雷のおくり物という表現が心に残りました。 等		○ 表現の工夫や心に残った表現について述べてようとしている。 ○ 見出しを書いている。 ・ ほうれん草のビタミンCの変化 等	
配点		4		3				3		2	
十分満足できる解答状況		○ 一が樹に登って見たものを具体的にとらえ、一の気持ちを表す部分を設問に応じてまとめている。 「樹に登って一が見たもの」 ・ 住宅街、青々とした田畑、濃い緑に包まれた山々、田畑の辺りで動く白いサギ（もの） 「初めて気が付いたこと」 ・ 自分の住んでいる町の美しさ 等		○ 恵介がからかわれているのを見て、やめさせた一の行動について、恵介が思ったこととその時の一の気持ちのちがいをまとめている。 ・ 恵介はかばってくれてありがとうという気持ちだったが、一は自分のことを笑われたようであつた。一は自分のことを笑われたようであつた。 等		工		○ 文章中の言葉を使って、一の気持ちを考えながらまとめている。 ・ 今度、雷がなったら「怖いよお。」と大声で叫べるような気持をしたということから、これまででは雷が怖いことをはずかしくてみんなにかくしていたけど、これからはかくさずに本当の自分を出すことができそうだと思つている。 等		○ 表現の工夫や心に残った表現について自分の思いや考えを交えてまとめている。 ・ わたしも「苦手がいっぱい。でも、得意もちょっぴり。」という表現の二組の反対の言葉の組み合わせはおもしろいと思います。 また、歌いたくなるような言葉のリズムが気持ちよく、自分も元気づけられるように感じました。 等	
配点		6		5		4		7		3	
大問・領域		3		読むこと		中間		小問		25	
		(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
審		21		22		23		24		25	
やや満足及び概ね満足できる解答状況		○ 一が樹に登って見たものをおおまかにとらえ、一の気持ちを表す部分をまとめている。 「樹に登って一が見たもの」 ・ 町の風景 「初めて気が付いたこと」 ・ 自分の住んでいる町がこんなに美しいとは思ってもいなかった。 等		○ 一の行動に対して、恵介が思ったこと、または、一の気持ちのいずれか一方について、まとめている。 ・ 恵介はかばってくれてありがとうと思っていた。 ・ または、 ・ 一は自分のことを笑われたようであつた。 等		○ 一が変わったところを表す文章中の言葉をとらえている。 ・ 「苦手がいっぱい。でも、得意もちょっぴり。」だと思つた。 ○ 一の成長を表す文章中の言葉をとらえている。 ・ 今度、雷がなったら「怖いよお。」と大きな声で叫べるように成長したと思つている。 等		○ 表現の工夫や心に残った表現についてまとめている。 ・ 会話文が多く書かれていると思います。色をたくさん使つて、風景が書かれていると思います。 ・ 「苦手がいっぱい。でも、得意もちょっぴり。」という表現が心に残りました。 ・ 雷のおくり物という表現が心に残りました。 等		○ 表現の工夫や心に残った表現について述べてようとしている。 ○ 見出しを書いている。 ・ ほうれん草のビタミンCの変化 等	
配点		4		3				3		2	
十分満足できる解答状況		○ 一が樹に登って見たものを具体的にとらえ、一の気持ちを表す部分を設問に応じてまとめている。 「樹に登って一が見たもの」 ・ 住宅街、青々とした田畑、濃い緑に包まれた山々、田畑の辺りで動く白いサギ（もの） 「初めて気が付いたこと」 ・ 自分の住んでいる町の美しさ 等		○ 恵介がからかわれているのを見て、やめさせた一の行動について、恵介が思ったこととその時の一の気持ちのちがいをまとめている。 ・ 恵介はかばってくれてありがとうという気持ちだったが、一は自分のことを笑われたようであつた。一は自分のことを笑われたようであつた。 等		工		○ 文章中の言葉を使って、一の気持ちを考えながらまとめている。 ・ 今度、雷がなったら「怖いよお。」と大声で叫べるような気持をしたということから、これまででは雷が怖いことをはずかしくてみんなにかくしていたけど、これからはかくさずに本当の自分を出すことができそうだと思つている。 等		○ 表現の工夫や心に残った表現について自分の思いや考えを交えてまとめている。 ・ わたしも「苦手がいっぱい。でも、得意もちょっぴり。」という表現の二組の反対の言葉の組み合わせはおもしろいと思います。 また、歌いたくなるような言葉のリズムが気持ちよく、自分も元気づけられるように感じました。 等	
配点		6		5		4		7		3	
大問・領域		3		読むこと		中間		小問		25	
		(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
審		21		22		23		24		25	
やや満足及び概ね満足できる解答状況		○ 一が樹に登って見たものをおおまかにとらえ、一の気持ちを表す部分をまとめている。 「樹に登って一が見たもの」 ・ 町の風景 「初めて気が付いたこと」 ・ 自分の住んでいる町がこんなに美しいとは思ってもいなかった。 等		○ 一の行動に対して、恵介が思ったこと、または、一の気持ちのいずれか一方について、まとめている。 ・ 恵介はかばってくれてありがとうと思っていた。 ・ または、 ・ 一は自分のことを笑われたようであつた。 等		○ 一が変わったところを表す文章中の言葉をとらえている。 ・ 「苦手がいっぱい。でも、得意もちょっぴり。」だと思つた。 ○ 一の成長を表す文章中の言葉をとらえている。 ・ 今度、雷がなったら「怖いよお。」と大きな声で叫べるように成長したと思つている。 等		○ 表現の工夫や心に残った表現についてまとめている。 ・ 会話文が多く書かれていると思います。色をたくさん使つて、風景が書かれていると思います。 ・ 「苦手がいっぱい。でも、得意もちょっぴり。」という表現が心に残りました。 ・ 雷のおくり物という表現が心に残りました。 等		○ 表現の工夫や心に残った表現について述べてようとしている。 ○ 見出しを書いている。 ・ ほうれん草のビタミンCの変化 等	
配点		4		3				3		2	
十分満足できる解答状況		○ 一が樹に登って見たものを具体的にとらえ、一の気持ちを表す部分を設問に応じてまとめている。 「樹に登って一が見たもの」 ・ 住宅街、青々とした田畑、濃い緑に包まれた山々、田畑の辺りで動く白いサギ（もの） 「初めて気が付いたこと」 ・ 自分の住んでいる町の美しさ 等		○ 恵介がからかわれているのを見て、やめさせた一の行動について、恵介が思ったこととその時の一の気持ちのちがいをまとめている。 ・ 恵介はかばってくれてありがとうという気持ちだったが、一は自分のことを笑われたようであつた。一は自分のことを笑われたようであつた。 等		工		○ 文章中の言葉を使って、一の気持ちを考えながらまとめている。 ・ 今度、雷がなったら「怖いよお。」と大声で叫べるような気持をしたということから、これまででは雷が怖いことをはずかしくてみんなにかくしていたけど、これからはかくさずに本当の自分を出すことができそうだと思つている。 等		○ 表現の工夫や心に残った表現について自分の思いや考えを交えてまとめている。 ・ わたしも「苦手がいっぱい。でも、得意もちょっぴり。」という表現の二組の反対の言葉の組み合わせはおもしろいと思います。 また、歌いたくなるような言葉のリズムが気持ちよく、自分も元気づけられるように感じました。 等	
配点		6		5		4		7		3	
大問・領域		3		読むこと		中間		小問		25	
		(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
審		21		22		23		24		25	
やや満足及び概ね満足できる解答状況		○ 一が樹に登って見たものをおおまかにとらえ、一の気持ちを表す部分をまとめている。 「樹に登って一が見たもの」 ・ 町の風景 「初めて気が付いたこと」 ・ 自分の住んでいる町がこんなに美しいとは思ってもいなかった。 等		○ 一の行動に対して、恵介が思ったこと、または、一の気持ちのいずれか一方について、まとめている。 ・ 恵介はかばってくれてありがとうと思っていた。 ・ または、 ・ 一は自分のことを笑われたようであつた。 等		○ 一が変わったところを表す文章中の言葉をとらえている。 ・ 「苦手がいっぱい。でも、得意もちょっぴり。」だと思つた。 ○ 一の成長を表す文章中の言葉をとらえている。 ・ 今度、雷がなったら「怖いよお。」と大きな声で叫べるように成長したと思					